

2020年11月27日
ライフイズテック株式会社

高知県梼原町とライフイズテック、 未来の学びを実現するプログラミング教育に関する連携協定を締結

小・中・高の階段を実現する一貫したプログラミング教育の実現を通じて、
自分の力で身の回りの課題解決ができる子どもたちの育成を目指す

梼原町とプログラミング教育サービス事業を手がけるライフイズテック株式会社（本社：東京都港区、代表取締役CEO：水野 雄介）は、「未来の学びを実現するプログラミング教育」を目指し、EdTechを活用したプログラミング教育事業連携に関する協定を2020年11月26日に締結しましたので、お知らせします。また、プログラミング教育拡充に向け、オンラインプログラミング教材「ライフイズテック レッスン」を、町立中学校におけるプログラミング教育指導の一環として採用します。

ライフイズテックは、デジタル教育によるイノベーション人材の育成を目指し、オンライン型のプログラミング教材「ライフイズテックレッスン」を学校や自治体向けに開発・提供しております。一人一人の学びの効率化や、個性と創造力を育む教育が日本を元気にするカギという考えのもと、地方自治体や、教育機関と連携し、課題解決型の人材を育てるプログラミング教育をはじめとするSTEAM※学習の環境作りを推進してまいります。

※科学・技術・工学・芸術・数学の5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念

本協定により、

小・中・高と一貫したプログラミング教育の実現を通じて、テクノロジーを使い自分の力で身の回りの課題解決をできる子どもたちを育成し“世界の課題解決先進地域”を実現する IT 人材育成のエコシステムを作ることを目指します。



【連携協定の概要】

1. 締結日

2020年11月26日

2. 協定の内容

- (1)プログラミング教材「ライフイズテック レッスン」の導入とその導入支援
- (2)生徒がオリジナル作品を作るための補足教材の提供とその導入支援
- (3)教員並びに ICT 指導員等の指導力向上および授業実践方法についての研修実施
- (4)実践事例の他自治体等への広報および普及に関する連携
- (5)今後のプログラミング教育の在り方の検討およびプログラミング教育がもたらす児童生徒への教育効果の実証等を目的とした調査とその分析
- (6)課外学習や学校外の社会教育活動の実施についてのナレッジ提供
- (7)前号に掲げるもののほか、甲及び乙が必要と認めること

【概要】

提供対象： 梶原町立梶原中学校

提供教材： 中学校・高校向けプログラミング指導教材「Life is Tech ! Lesson」 (ライフイズテック レッスン)

<https://lifeistech-lesson.jp/>

学校での活用事例： 中学校の技術科授業

【ライフイズテックレッスンの特長】

- ・個別最適の授業を実現：一斉授業ではなく、生徒がそれぞれのペースで学習可能
- ・コーディングを楽しく学べる：エピソードに合わせて、課題が出題、作品作りを通して学ぶ
- ・授業準備の手間がかからず、導入環境や設定もシンプル
- ・進捗管理画面、指導案、補助教材、小テスト、評価指標などの先生向けの授業支援ツールも提供
- ・プログラミング必修化を背景にした中学技術科、高校情報科の新学習指導要領にも対応

【ライフイズテックについて】

私たちは、中学生・高校生向け IT・プログラミング教育サービス「Life is Tech ! (ライフイズテック)」を運営しています。2010年より現在まで、のべ 52,000人以上の中高生が参加し、国内最大規模となっています。2019年秋に、学校向けオンラインプログラミング教材「ライフイズテックレッスン」を発売。約1年で約1,000校の中学校・高校に採用されています。ライフイズテックは、LX (ラーニング・エクスペリエンス) という独自のノウハウをもとに、オフライン・オンライン両軸で革新的な教育サービスを生み出す EdTech カンパニーです。

企業サイト：<https://lifeistech.co.jp/>

サービスサイト：<https://life-is-tech.com>

【本件に関するお問い合わせ先】

ライフイズテック株式会社 広報連絡先 (担当：亀田)

お問合せ先：pr@lifeistech.co.jp

TEL:03-5877-4879 (平日10:00~17:00)

(広報直通) 080-3733-1912

※新型コロナウイルス予防措置として、一時的に変更しております。